

特許戦略研究会

運営委員 浅田 千明
水守 寛敏

1 目的

企業戦略としての知財管理
(活用の仕方・見方・知財取引)
について研究する会とする。

2 2004年度活動報告

前年度に引き続き、毎月第1水曜日に例会を開催しました。

例会開催時間は18:30~21:00です。

※次の2点を中心に活動しました。

- a) 特許明細書の研究
- b) 知財全般に関する研究

① 場 所 : 神崎ビル4F
(大阪市福島区大開2-3-5)

② 年会費 : 5000円

③ 名 簿 (会員6名)
今井 敏雄 [今井特許情報システム]
奥谷 悟 [株奥谷工作所]
田中 喬 [淀川ヒューテック株]
芝先 捷民 [株栗田機械製作所]
浅田 千明
水守 寛敏 [PST株]

④ 例会日 : 次の10回
11/5 12/3 2/4 3/3 4/7
6/2 7/7 8/4 9/1 10/6

3 本年度(第6期)活動計画

① 活動計画

今年度は、毎月第1火曜日に例会を開催します。

例会開催時間は18:45~21:00です。

次の2点を中心に運営します。

a) 企業戦略としての特許の活用
(18:45~20:00)

戦略としての特許・会社経営から見た特許など、企業戦略としての特許の活用方法について研究します。

b) 情報交換 (20:00~21:00)

テーマをしばって
ディスカッションします。

② 場 所 : 神崎ビル
(大阪市福島区大開2-3-5)

しばらくの間、暫定的に
ファミリーレストランで開催します。

③ 年会費 : 5000円

⑤ 例会日

毎月第一火曜日

(1月・5月を除き、合計10回)

11/9 12/7 2/1 3/1 4/5

6/7 7/5 8/2 9/6 10/4

⑥ 問合せ先 : 下記運営委員

浅田

… TEL : 0729-96-3431

-mail : chuck45402@yahoo.co.jp

水守(会計)

… TEL : 0745-75-6566

E-mail : mizumori@m12.alpha-net.ne.jp

中村修二博士と青色発光ダイオードの関係はは??

中村氏と言えば青色発光ダイオードの発明者と思われておられる方も多いと思いますが発明者ではありません。中村氏が研究を始めたころに発光原理はほぼ解明されており、その理論計算から青色を得るために必要なバンドギャップエネルギーは3 eV程度必要でその候補として「ZnSe(セレン化亜鉛)」と「GaN(窒化ガリウム)」が考えられていました。

理論的には ZnSeの方が有望だと考えられていたため先発の大手企業はみな ZnSeを研究開発していたが、後発で資金も設備もない日亜化学ではさすがの中村氏も同じ方向を目指しても勝ち目は無いと考え、あえて可能性が低いと考えられていた GaNに挑戦されたそうです。

そして中村氏によって世界ではじめて商品化できる青色 LED が93年に完成した。

ただ携帯電話等の液晶パネルのバックライトに用いられ爆発的に売れている擬似白色発光ダイオードは YAG 蛍光体を青色発光ダイオードに塗布するという画期的な発明と組み合わせられて完成されたもので高収益ビジネスのためにはこの技術の功績もかなり大きいと考えられる。

6億円が妥当か否かは難しいところであるがとにかく大金が手に入ったのだから、新たにまた画期的な研究を成し遂げていただきたいものである
奥谷